

旅びっとな

第7章 旅のイラスト集

2014年春の旅 前哨戦



(@ ^ - ^ @) ノ 2014年4月5日、 おいら（旅びっとん・びとん）は、旅に出ました。

夜 出発したので、 夜汽車で出発！♪

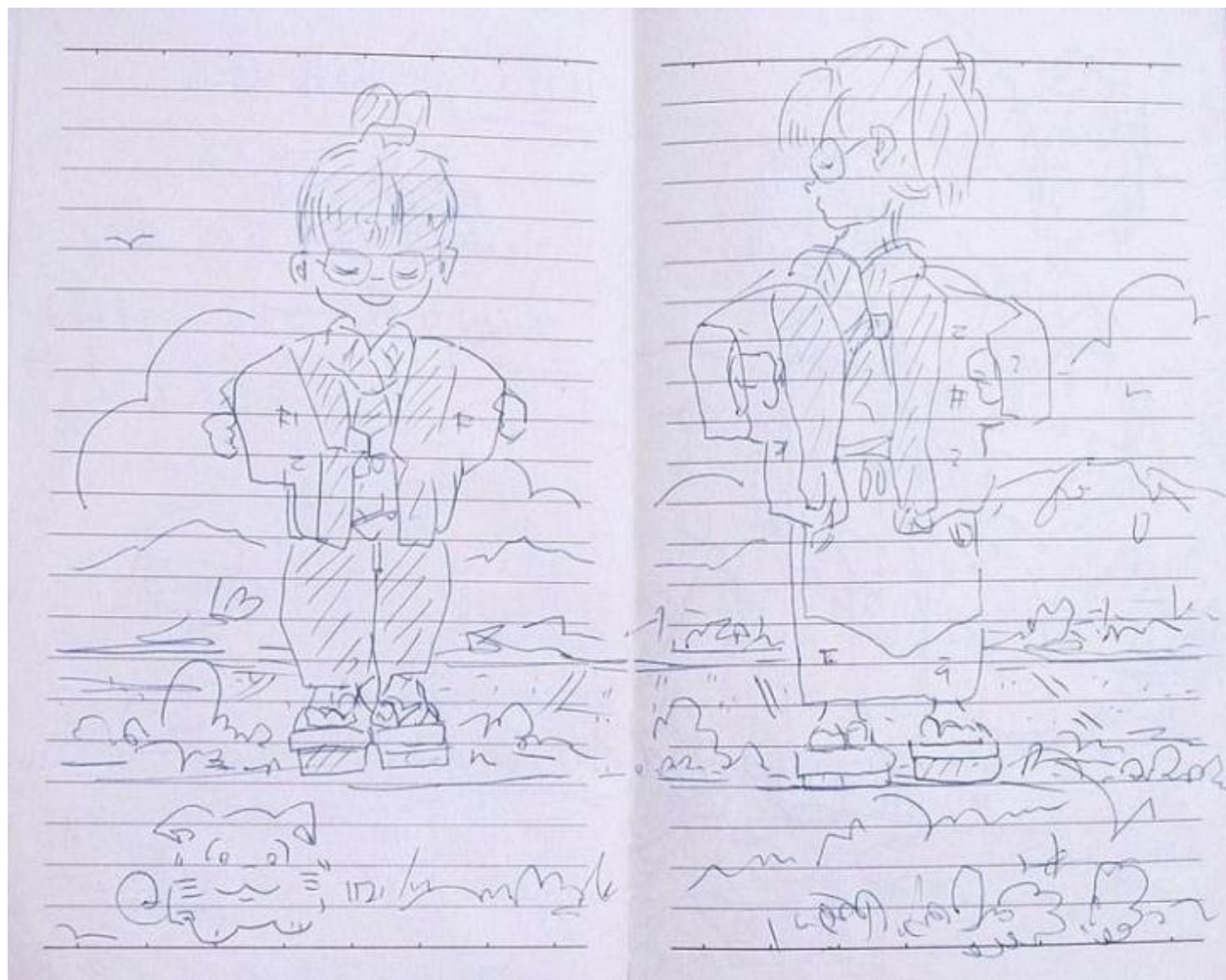
いかにも 放浪画家って感じで、 着いた先が 滋賀県のJR柏原駅、

びとん（^▽^）は 旅に出ると なるべく 夜は 駅の待合室で イラストや日記を 書くことにしてる がや。

で、 旅初日の この晩も 日記帳の片隅？に 青のボールペンで 心に 思いつくまま 描いていきました。

ちなみに 左の人は びとんの イメージ自画像です。 似てないけど・・・、

ま　（＾＾）どんどん　描いていくので　失敗しても　へっちら～～～！
という事で　お許し　ください　・・・だがや。



(@^ー^@)ノ この↑猫は びとん家に 住んでいたニャンコで、 名前は ななちゃん
!

ある時、 母が町のホームセンターに 鉛筆を買いに行った。 . . . で、 (。。
)

ふと のぞいた ペットコーナーで この猫に 一目ぼれ しちゃってさ、 (^▽^)
7万円 はたいて 子猫を抱いて 嬉しそうに 帰って来ました。

ま、それから びとんの描くイラストには、 ななちゃん猫が 登場(^m^)します
がや。

ほんでも ななちゃん、 人に触られるのが 大嫌いで

でも びとん（^▽^）は 猫 触るのが 大好きな人なので、

びとんの手は いつでも 引っ掻き傷 だらけに、 なってたんだぜい？！（^^；）

汗



(@^ー^@)ノ 旅の初日、 夜は眠れないので 時間はたっぷり ありました。

夜の無人駅 と言っても 東海道本線なので 貨物列車が 時折 通り、
がたん がたん どどどどど〜♪、 まあ 子守唄を聞いている みたいだった がや

。

雨も だんだんと 本降りになり 冷えてきたので、
駅前にある 自動販売機で ホットコーヒーを 買い 一息二息・・・、 (゜◇゜)

あ〜 明日は 晴れるといいね！ 予報は、曇り のち 晴れ。
さてさて・・・と、 (・m・) y=~~ 夜は 更けていく~~~~♪

・・・・・・・・ ね 眠くならない ってか (゜__゜;) 眠れそうに ・・・ない。

というわけで、（ ^ m ^ ； ） 旅初日の夜は、 日記帳に イラストが増えて
いく 、
放浪画家 としては 有意義な時間が 過ぎて いく のでした。 丸



(@ ^ - ^ @) ノ 春の旅は、 おいら びとんの 毎年恒例の行事 です。

話が変わりますが、 (・ー・) びとんにとって、 春と言えは つくし採り ♪
旅に出る前は、 とりあえず つくしの卵とじを食べて 元気をつける！！ (^◇^)

なので 暖くなる 11時頃から 大きな 白いビニール袋 以って、
今年も 日光川の堤防を 歩いて順番に 摘んでいました。

天気の良い日は とっても 気持のよい散歩になって、
すこし 日焼けする けれど 気分転換には 最高～～！！
皆さんも 出かけてみてら いいさ～♪ ・・・・ と、思うがや (^ m ^)

注意点： 白いビニール袋の持ち手は 両方 指を通すべきだな。

でないと、びとんみたく つくし落としながら 摘むはめに なちやうぜい！ (^◇^/

笑



(@ ^ - ^ @) ノ 2日間 夜は駅にいなかったの、 このイラストは 旅4日目の夜、
滋賀県のJR湖西線 堅田駅ホーム 待合室で 描きました。

この日 昼間は 大津市 坂本にいて、 比叡山らしき山?を スケッチ・・・、 (^ ^)
京都市側から見る 比叡山はわかるけど、坂本から見る 比叡山って、 これなのかぁ！
？

結局よく 解らないままで 終わったのですが、 坂本から 道路案内板が あったので

ま これかなっと、 山をスケッチしてたなあ～♪ (^ ◇ ^ /

で、 あれ ここ 描いたことある・・・、 忘れてた～～～！ (^ - ^ ;) 汗

って言う オチ！

旅7日目 かへり来ぬれば

わが窓の

赤きインクの 染みぞなつかし

啄木

← ホームシック (。^。)

）だがや！？



(@ ^ - ^ @) ノシ 近江堅田にある駅、ホームの暖房の入った待合室、

夜 日記をつけた後は、びとんの貴重なイラストの勉強時間ですが、
あ〜、あったかいべ! (^ ^) てなわけで、絶好調でボールペンが動きました

♪

そうそう 堅田と言えば、琵琶湖大橋が有名な所で、
旅4日目は 琵琶湖大橋を 歩いて渡っていました。

なんと! 人間は 通行無料!! (^▽^ / すごいなあ ちょっと 驚きでした がや

。

さてさて びとんが 堅田と聞けば すぐ 一休禅師を 思い出しちゃう。 (^ ^)
一休さんは 青年時代、滋賀県の ここ堅田で修行された という記憶が
びとんには あって、いつも 特別な思いで 堅田の地名を 聞いていました。

びとんは 40歳になったら お坊さんになるのが 夢の一つ でしたから さあ。 (^

◇ ^ /

よく 人から 変人と 呼ばれます。 (・ m ・) **y**=~~



(@ ^ - ^ @)ノシ 滋賀県の琵琶湖 疏水（そすい）について

旅4日目は 琵琶湖の一番した 京都寄りの大津市にいて 琵琶湖 疏水を見てきました。

琵琶湖 疏水は 大津市 三保が関で取水し 三井寺の山下を通り
京都市 蹴上（けあげ）へと流れる 人口の水路で 延長は 約9 Km、
飲料水 発電 物資輸送 農業用水路など 多目的利用のために 立案されたそうで、

この日 4月8日は、（^▽^） ちょうど桜が満開で たくさんの人が 来てて 花見見物、

びとんも 疏水の桜にひかれて やって来た！ （＾＾）というわけ。

で、 三井寺へ行こうとしたら なぜか 三尾神社に着いて おみくじを引き、
それから園城寺 門前をかすめ 坂本へ歩いて行った 一日だったな。 （＠＠）



(@^ー^@)ノ このイラスト ↑ から旅5日目、 この日 びとんは、 滋賀県 志賀町に いました。

で、 JR湖西線 志賀駅で下車、 琵琶湖まで すぐなので 歩いて湖畔に出ると
琵琶湖 最大の島： 沖島（おきしま）が 見えたさあ ♪ （^^）

この滋賀県 近江八幡市に属する 沖島は、 約350人が居住する有人島で
信号機は ないですが、 私立小学校 郵便局もあって 漁業・観光の島だそうで、

幸い 天気にも恵まれて、 びとんは 湖岸の遊歩道で

いっぱい桜の下を歩いたり 琵琶湖に浮かぶ 沖島をスケッチしたり してたがや。 (

^◇^/



(@^ー^@)ノ 旅5日目、夕方になると びとんは 河原で羊を 見てました

。

羊は 三匹いたのですが、 草地の杭に 縄でつないであって、 それぞれ 杭を中心に 円を描いて 草を食べていくので、 見るとまるで (^◇^/ ミステリーサークル！

？

羊は どの草も 全部食べる・・・？ みたいで、 土が露出 しちゃってるし その点が 牛と違うところ かなあ～ と 思ったな。

話かわるけど びとんが イラストで (・ー・) 子供たちを描くのは どこか ホッとするから、

もちろん モデルを見ながら 描くわけでは なく、
夜 駅での 時間つぶしに 一日の印象を 描きとめている って、（^◇^/ 感じか
なあ ♪

21 : 30 湖西線 比良駅 待合室にて b y

旅びっとな



(@^ー^@)ノ このイラストは ↑ 旅6日目の夜に 描いたものです。

この日は 滋賀県の琵琶湖 湖西の、近江舞子駅～北小松駅～近江高島駅を 歩いてま
した。

で、19:30頃には 近江高島駅に着いて 待合室で日記をつけたり イラスト描いたりし
てたさ。

旅をしていると 新鮮な風景に出会えるところが よいところで、
滋賀県を走る JR湖西線の風景は、 琵琶湖の他に 比良山系と田畑の風景も
スケッチしながら旅する びとんの大好きな 風景・・・ ♪ (´▽`) ♪

で イラストは 昼間 見かけた農家の御夫婦、 とても 仲良さそうに 仕事を
してたのが 印象的だったんだな これが～♪ (^◇^/



お題：「約束」

私 大きくなったら お嫁さんに なるんだあ〜♪

おう おらのなあ。

きつとだよ！ 約束ね〜♪

わかってるって そうだ 約束だあ。

イラストのサイン 「マサシ」 っってなってるのは、 おらの画号が 神田雅志だから だべ ♪
(^◇^)



(@^ー^@)ノ びとんにとって 旅の日記とイラストは ワンセット！

夜、 日記やイラストを描いてる時間は、 びとんが ホッとしている時間で

この日は 一日 歩いて、 夜になって 不安になって コンビニ見つけた 嬉しさ、
あ、もとい……、 え～～、(^__^;) 駅を見つけた 嬉しさも あって、

ホットコーヒー飲みながら 体を温めて、 思いつくままに 描いていきました。

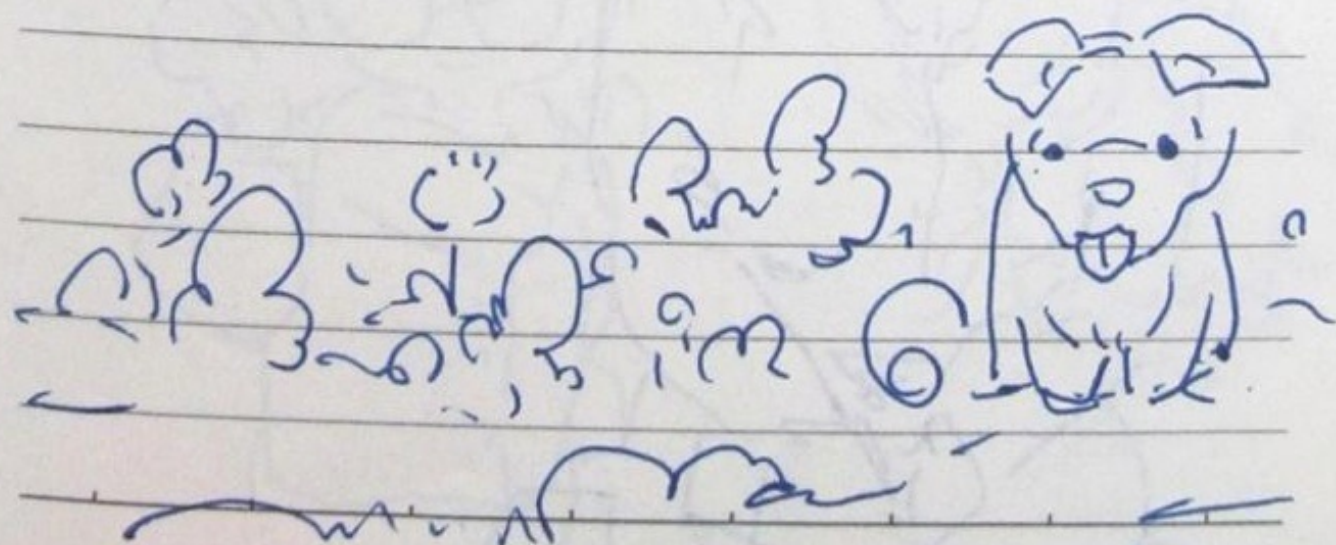
イラストの右端の子のように びとんも 子供の頃は、
橋の欄干 ガードレール 路肩を好んで 歩いていたのを、 思いだしたさ。(´▽´;
) n。

よく ガードレールの上 歩いてて いっぱい落ちたよね。 痛かったなあ～ (T

▽T) ノシ

滋賀県 JR 湖西線 比良駅にて

(^ ^) 旅びっとな





かりそめに 忘れても見まし 石だたみ 春生ふる草に 埋もるるがごと

啄木



(@^ー^@) ノシ この日は 滋賀県の 近江今津駅～マキノ駅まで 歩いてました

。

琵琶湖本来の 懐かしい風景・・・だよ～！♪ って、 びとんは よく 言うのですが、
近江今津 まで来ると、 その感じが一段と はっきり してきます。

浜に沿って 民家が立ち並び、 浜自体が それぞれの家の庭 みたく
子供の遊具や 洗濯物を干す 物干し台、 長イス、 バーベキュー台があって、

夕方には 散歩したり 釣りしたり 時には夕食とか とったりして
琵琶湖を見ながらの 楽しい時間が 流れていく風景、

びとんにとっては 懐かしい思い出の風景 (^ ^) って 感じがして 大好き
なんだなあ〜♪



琵琶湖 周航の歌

- 一、 われは湖の子 さすらいの 旅にしあれば しみじみと
のぼる狭霧や さざなみの 志賀の都よ いざさらば
- 二、 松は緑に 砂白き 雄松が里の 乙女子は
赤い椿の 森影に はかない鯉に 泣くとかや
- 三、 波のまにまに 漂えば 赤い泊火 なつかしみ
行方定めぬ 波枕 今日は今津か 長浜か

琵琶湖を中心とした 滋賀県の風景が 歌われています だがや。



琵琶湖周航の歌

- 四、 瑠璃の花園 珊瑚の宮 古い伝えの 竹生島
仏の御手に 抱かれて 眠れ乙女子 やすらけく
- 五、 矢の根は深く 埋もれて 夏草しげき 堀のあと
古城にひとり 佇めば 比良も伊吹も 夢のごと
- 六、 西国十番 長命寺 汚れの現世 遠く去りて
黄金の波に いざ漕がん 語れ我が友 熱き心

(@ ^ - ^) ノ この歌は 作詞 小口太郎 作曲 吉田千秋 カバー 加藤登紀子さん
だそうです。



(@ ^ - ^ @) ノ 旅8日目の夜、びとんは JR近江塩津駅で このイラストを描いていました。

昼間 歩いた 滋賀県マキノ町は、 土曜日で晴れ、 桜満開、 近くには有名な海津大崎、マキノ町サニービーチ オートキャンプ場は 家族連れのキャンパーで いっぱいだったし

Grand Park Hotel も ほぼ満室に 見えたし・・・、 観光地だったみたいで、
あ、この浜で 寝るのは無理！？ (・__・;) で、マキノ町から 電車で移動したんだな！

で、 夜8時頃 奥琵琶湖 塩津浜 近くにある J R近江塩津駅に 着いたと いうわけ。

この駅は J Rを利用する人にとって 奥琵琶湖観光の拠点の一つ みたいで 駅には貸自転車、それに小さいけど 食堂もあり とても 感じのよい駅（^^）だったがや。



(@^ー^@) ノ 旅の夜は びとんにとって 時々哲学する？時間 と 言うか、
いろいろ 考えたりするので 日記帳に書きとめて おきます。

で、 この日 旅9日目の晩は 滋賀県の湖北 JR木ノ本駅 待合室で
石川啄木の「一握の砂」 から、 気に止まったものを イラストの下に 書いてたな
あ ♪

なかなか 自分で 短歌を作るのは 難しくてさあ～ (^__^;) 汗 ……w

石をもて 追はるるごとし
ふるさとを 出でしかなしみ
消ゆる時なし

神様と議論して 泣きし
あの夢よ

四日ばかりも 前の朝なりし

啄

木



(@ ^ - ^ @) シ このイラストが ↑ 今回の旅 最後のイラストになりました。

びとんの 滋賀県の琵琶湖を 一周する旅・・・、

米原から 彦根 安土 近江八幡 野洲 大津 と 湖東を南下し
坂本から 堅田 志賀 近江舞子 高島 今津 と 湖西を北上して
最後は 奥琵琶湖の 塩津から 木ノ本までを 歩いてみました が、

いろいろ あったけど、 でも 今振り返れば 楽しかったな～！♪ って、 思う

。

また 来年も 桜の時期に 琵琶湖 旅したいなあ ！♪

ほいじゃ、 最後まで 読んでくれて ありがとう。 (^◇^ / またね～ ！

♪

旅びっとな 2014.4.27

第7章 旅のイラスト集 （旅びっとん 2014年春の旅 ～前哨戦～）

<http://p.booklog.jp/book/85289>

著者：旅びっとん

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/tabi217vitton/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/85289>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/85289>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ